

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和5年2月14日(2023.2.14)

【公開番号】特開2022-105042(P2022-105042A)

【公開日】令和4年7月12日(2022.7.12)

【年通号数】公開公報(特許)2022-126

【出願番号】特願2022-67172(P2022-67172)

【国際特許分類】

H 01 Q 1/32(2006.01)

10

H 01 Q 1/52(2006.01)

H 01 Q 1/22(2006.01)

B 60 J 1/00(2006.01)

【F I】

H 01 Q 1/32 A

H 01 Q 1/52

H 01 Q 1/22 C

B 60 J 1/00 B

【手続補正書】

20

【提出日】令和5年2月4日(2023.2.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

自動車の窓ガラスの表面に形成されるガラスアンテナであって、

30

F M アンテナ素子と、

前記 F M アンテナ素子と容量結合され、複数の加熱線を有する加熱ヒータと、

前記 F M アンテナ素子と前記加熱ヒータとの間に配置され、少なくとも水平方向に延びる水平エレメントを備えた、複数のノイズ除去エレメントと、

を備え、

前記複数のノイズ除去エレメントは、所定間隔をおいて、水平方向に配置されている、ガラスアンテナ。

【請求項2】

前記複数のノイズ除去エレメントは、水平方向に沿って配置されている、請求項1に記載のガラスアンテナ。

【請求項3】

前記複数のノイズ除去エレメントは、いずれも車体アースに接続されている、請求項1または2に記載のガラスアンテナ。

【請求項4】

前記窓ガラスは、リアガラスであり、

前記自動車は、内燃機関と電動機とを駆動源とするハイブリッド車両であり、前記電動機用の駆動用バッテリと、補機用バッテリと、前記駆動用バッテリの電圧を、前記補機用バッテリに適した電圧に変換する D C - D C コンバータと、を備え、

前記 D C - D C コンバータが、前記自動車の後部に配置されており、

前記 D C - D C コンバータの駆動により発生するノイズの中心周波数 F が、76 M H z F ± 7 M H z 108 M H z を充足する、請求項1から3のいずれかに記載のガラスア

50

ンテナ。

【請求項 5】

前記複数のノイズ除去エレメントのそれぞれの長さは、前記中心周波数 F に対して、 $/ 4 \pm 50 \text{ mm}$ である、請求項 1 から 4 のいずれかに記載のガラスアンテナ。

【請求項 6】

前記複数のノイズ除去エレメントのそれぞれの長さは、前記中心周波数 F に対して、 $/ 4 \pm 30 \text{ mm}$ である、請求項 1 から 5 のいずれかに記載のガラスアンテナ。

【請求項 7】

前記複数のノイズ除去エレメントの間隔は、 $10 \sim 200 \text{ mm}$ である、請求項 1 から 6 のいずれかに記載のガラスアンテナ。

10

20

30

40

50